

3. オンラインによるロービジョンの集い 報告書

<事業内容>

- (1) 時期：2020年10月～2021年3月（計6回）
- (2) 参加者：各回10名（視覚障害者、家族、支援者）
- (3) 内容：生活、就労、教育、趣味、スポーツ等に関する情報提供

<事業実績>

見えない・見えにくい方の生活を多角的に支援するため、見えない・見えにくい方を対象とした座談会・相談会を開催し、社会資源の活用方法や補助具等に関する各種情報を提供し、患者同士のコミュニケーションの場の提供等に取り組みました。

見えない・見えにくい当事者を中心にご家族や支援の専門家などが集まり日常生活での困りごとや情報の共有を行うほか、誰もが気軽に話しができる集いの場となりました。

●開催日・テーマ・参加人数・レポート URL

- ① 2020/10/20 With コロナ生活を安全に楽しみましょう！
参加者：26名
<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac94%e5%9b%9e/>
- ② 2020/11/24 人生を語り楽しむ集い
参加者：30名
<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac95%e5%9b%9e%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80/>
- ③ 2020/12/22 私たちの生活を変える!ナビレンズ (Navilens) を使ってみよう!! 参加者：56名
<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac96%e5%9b%9e/>
- ④ 2021/1/26 見えない、見えにくい子どもさんを持つ親の集い
参加者：20名
<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac97%e5%9b%9e/>
- ⑤ 2021/3/17 電子図書館利用法・活用法
参加者：65名
<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac98%e5%9b%9e%e3%80%8c%e9%9b%bb%e5%ad%90%e5%9b%b3%e6%9b%b8%e9%a4%a8%e3%81%ae%e5%88%a9%e7%94%a8%e6%b3%95%e3%83%bb%e6%b4%bb%e7%94%a8%e6%b3%95%e3%80%8d/>

⑥ 2021/3/30 仕事や家族のことを考える集い

参加者：68名

<https://nextvision.or.jp/%e7%ac%ac99%e5%9b%9e%e3%80%8c%e4%bb%95%e4%ba%8b%e3%82%84%e5%ae%b6%e6%97%8f%e3%81%ae%e3%81%93%e3%81%a8%e3%82%92%e8%80%83%e3%81%88%e3%82%8b%e9%9b%86%e3%81%84%e3%80%8d/>

(総評)

ロービジョンの集いはコロナ禍においてはビジョンパークでのリアル開催ができなくなり、しばらく休止しましたが開催を希望する声があったことからオンライン開催に切り替えて実施しました。

ビジョンパークで開催していた時には定員が10名ということもあり、参加人数が10名から15名程度でしたが、オンラインに切り替えたことで参加人数が増え、6回の開催で合計265名(1回あたり44.2名)の方にご参加いただきました。

また、人数だけでなく参加者の居住地もこれまで神戸市を中心として関西からの参加が多かったのですが、オンライン開催に切り替えたことで北海道から沖縄まで全国に、そして海外にも広がりました。

ロービジョンの集いは視覚障害者だけでなくその家族や友人、支援者が参加することが多かったのですが、就労している世代の参加が少ないのが課題でした。しかし、オンラインに切り替えたことで、職場から休憩時間に、あるいは外出先からの参加が可能となり、「耳だけ参加」という聞くだけの参加者が出てきました。

視覚障害者は孤独を感じやすく、孤立しやすいと言われてきましたがコロナ禍においては視覚障害者に限らず誰もが強制的に孤独、孤立を感じる環境に置かれ、一日中誰とも話さなかったという方もいました。

今年度のロービジョンの集いは、これまでのじっくり話をするという対話形式とは少し異なりましたが自宅や職場からでも自由に話せる場所をオンラインで提供することで、同じ障害や悩みを持つのは自分一人ではないことを知り、仲間がいる安心感が得られたと考えます。

コロナ禍では視覚に障害があるからこそ知りたい情報があり、さらに社会の変化についてもテレビやラジオからは得られない情報があり、自宅や職場に居ながらにして情報を得られたことが喜ばれ、最新の補助具に関する情報なども滞ることなく発信できたと思います。

コロナが収束してもロービジョンの集いはビジョンパークでのリアル開催だけでなく、オンラインによる開催の必要性を感じており、次年度以降の開催方法もハイブリッド開催を検討しています。

また、大勢の前では話しにくいというご意見があったことからじっくり話せる対話形式の必要性も感じており、オープンな雰囲気との開放型と心理的安全性が保てるクローズドな対話型の開催を予定しています。